

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	言語文化	単位数	1 単位	学年・学科・コース	2年・衛生看護科
使用教科書	言語文化（数研出版）		副教材等	なし	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語を的確に把握し効果的に表現する資質。能力を育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
---------	--

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
4 5 6 7	古随筆 「神無月のころ」 「同じ心ならん人と」	・随筆に表れた作者の考えを、 叙述を基に的確に捉える。	○			文語のきまりや古典特有の表現などについて理解できる。	定期考査 課題 小テスト 授業態度
				○		作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できる。	
					○	進んで文語のきまりや古典特有の表現を理解し、作者の考えを的確に捉えることができる。	
	漢史話 「管鮑之交」	・話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わう。	○			作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解できる。	
				○		作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できる。	
					○	進んで話の展開や登場人物の言動を読み取り、史話のおもしろさを味わおうとすることができる。	
	現詩歌 「短歌」 「俳句」	・短歌や俳句独自の特徴と表現効果を理解し、想像力を働かせて、言葉に込められた情景や心情、主題を読み取る。	○			言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解できる。	
				○		文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できる。	
					○	進んで短歌や俳句の特徴や表現効果を理解し、それぞれの歌に込められた情景や心情を読み取ることができる。	
8 9 10	古随筆 「ありがたきもの」 「中納言参り給ひて」	・作品の内容を自分と関係づけた、ものの見方、感じ方、考え方を深める。	○			我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、語彙を豊かにできる。	定期考査 課題 小テスト 授業態度
				○		作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できる。	
					○	進んで作者のものの見方や感じ方、考え方を捉えたり、自分と関係づけて考えたりできる。	
	漢漢詩 「春曉」「送元二使安西」	・漢詩に描かれている情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむ。	○			訓詁のきまりや修辞技法の表現などについて理解できる。	
				○		文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できる。	
					○	進んで漢詩の形式ときまりを理解し、漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、優れた表現に親しむことができる。	

月	学習項目	学習内容（ねらい）	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
	現小説 「城の崎にて」	・主人公の心情の変化と、周囲の描写に注意して、小説を読み味わう。	○			我が国の言語文化に特徴的な語句やそれらの文化的背景について理解を深め、語彙を豊かにできる。 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持つことができる。 進んで本文の内容や構成、展開などを捉え、主人公の心情の変化と周囲の描写に注意して、小説を読み味わおうとすることができる。	
1 1 2	古歌物語 「筒井筒」	・歌物語に描かれている内容を、叙述を基に的確に捉える。	○			我が国の言語文化に特徴的な語句や、それらの文化的背景について理解を深め、語彙を豊かにできる。 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 進んで歌物語の特徴や表現の仕方について理解し、各章段に描かれた内容を的確に捉えようとする可以尝试。	定期考査 課題 小テスト 授業態度
	漢思想 「論語」	・「論語」を読むことを通して、孔子の思想に興味を持ち、ものの見方や考え方を豊かにする。	○			我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解できる。 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈できる。 進んで自分のものの見方、考え方を深め、孔子の学問観・人間観・政治観について考え、自分の考えを伝えることができる。	
1 2 3	現小説 「山月記」	・作品に描かれた人間の孤独な葛藤を読み取り、自らのものの見方、考え方を深める。 ・漢文訓読調表現の特徴や物語展開の把握を通して、文学表現の理解力を養う。	○			物語の展開や、登場人物とその相互関係について理解している。 李徴の心情の変化について、物語の展開に即して読み取ることができる。 物語の設定の効果について粘り強く考察し、これまでの学習を生かして考えることができる。	定期考査 課題 小テスト 授業態度